

令和3年度 処遇改善加算等の取得状況について

当法人では、介護職員等処遇改善加算Ⅰ 介護職員等特定処遇改善加算Ⅰの両方を取得しています。加算取得のための以下の要件を満たしています。

【キャリアパス要件について】

1. キャリアパス要件Ⅰ

- イ 介護職員の任用における職位、職責又は職務内容等の要件を定めている。
- ロ イに掲げる職位、職責又は職務内容等に応じた賃金体系を定めている。
- ハ イ、ロについて、就業規則等の明確な根拠規定を書面で整備し、全ての介護職員に周知している。

2. キャリアパス要件Ⅱ

- イ 介護職員の職務内容等を踏まえ、介護職員と意見交換しながら、資質向上の目標及び下記①、②に関する具体的な計画を策定し、研修の実施又は研修の機会を確保している。
- ① 資質向上のための計画に沿って、研修機会の提供又は技術指導等を実施するとともに、介護職員の能力評価を行う。→年間研修計画に則り、毎月1回の研修及び年2回の人事考課を実施
- ② 資格取得のための支援の実施→介護福祉士取得のための事前研修を行う。

3. キャリアパス要件Ⅲ

- イ 介護職員について、経験若しくは資格等に応じて昇給する仕組み又は一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組みを設けている。
- ① 経験に応じて昇給する仕組み
- ② 資格等に応じて昇給する仕組み
- ③ 一定の基準に基づき定期に昇給を判定する仕組み
- ロ イについて、全ての介護職員に周知している

【職場環境等要件について】

1. 入職促進に向けた取組

- ・法人や事業所の経営理念やケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどの明確化

2. 資質の向上やキャリアアップに向けた支援

- ・働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等

3. 腰痛を含む心身の健康管理

- ・介護職員の身体の負担軽減のための介護技術の習得支援、介護ロボットやリフト等の介護機器等導入及び研修等による腰痛対策の実施

4. 生産性向上のための業務改善の取組

- ・タブレット端末やインカム等のICT活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減